国立病院機構　刀根山病院

研究業績集

（平成 28 年度）

Annals of Clinical Research

In

National Hospital Organization

Toneyama National Hospital

2016 Fiscal Year

独立行政法人
国立病院機構 刀根山病院

目次

公費臨床研究等 3

公費臨床研究 4

共同研究（政策医療ネットワーク） 5

部門別研究業績 **7**

呼吸器腫瘍内科 8

呼吸器内科 13

神経内科 20

呼吸器外科 31

整形外科・リウマチ科 34

リハビリテーション科 38

麻酔科 42

臨床検査科 44

放射線科 45

栄養管理室 46

ME 機器管理室 47

地域医療連携室 48

薬剤部 49

看護部 51

平成 28 年度

公費臨床研究等

公費臨床研究

項目	研究事業名	研究課題名	主任・分担	研究者名
日本学術振興会科学研究費	科学研究費助成事業	高照度光装置を用いたパーキンソン病新規治療法の確立	主任	遠藤卓行
日本医療研究開発機構研究費	難治性疾患実用化研究事業	筋強直性ジストロフィー治験推進のための臨床基盤整備の研究（16ek0109172h003）	主任	松村　剛
厚生労働科学研究費	難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）	筋ジストロフィーの標準的医療普及のための調査研究（H28-難治等(難)-一般-030）	主任	松村　剛
日本学術振興会科学研究費	科学研究費助成事業	高照度光装置を用いたパーキンソン病新規治療法の確立	分担	佐古田三郎
日本学術振興会科学研究費	科学研究費助成事業	固視微動および立位姿勢動揺とその神経症候に基づく姿勢保持の神経制御理論の再構築	分担	佐古田三郎
日本医療研究開発機構研究費	感染症実用化研究事業　新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	非結核性抗酸菌症の疫学・診断・治療に関する研究	分担	前倉亮治
厚生労働科学研究費	難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）	スモンに関する調査研究	分担	藤村晴俊
日本医療研究開発機構研究費	難治性疾患実用化研究事業	希少難治性脳・脊髄疾患の歩行障害に対する生体電位駆動型下肢装着型補助ロボット（HAL-HN01）を用いた新たな治療実用化のための多施設共同医師主導治験の実施研究	分担	齊藤利雄
日本医療研究開発機構研究費	難治性疾患実用化研究事業	小児期発症脊髄性筋萎縮症に対するバルプロ酸ナトリウム多施設共同医師主導治験の実施研究	分担	齊藤利雄
日本医療研究開発機構研究費	臨床研究・治験推進研究事業	難病、希少疾患の医薬品開発におけるクリニカルイノベーションネットワーク構想の推進を目指した疾患登録システム（患者レジストリ）の構築	分担	松村　剛
国立高度専門医療センター等研究費	精神神経疾患研究開発事業	筋ジストロフィーのエビデンス創出を目的とした臨床研究と体制整備	分担	松村　剛
国立高度専門医療センター	精神神経疾患研究開発事業	国際協調に基づく臨床研究基盤としての神経筋疾患ナショナルレジストリー	分担	齊藤利雄

等研究費		の活用と希少な難治性疾患への展開を目指した研究		

共同研究（政策医療ネットワーク）

研究課題名	主任・分担	当該施設研究者
TRPV2 阻害薬の筋ジストロフィー心障への有効性・安全評価	主任	松村　剛
肺炎リスクを有する関節リウマチ患者を対象とした 23 価肺炎球菌ワクチン(PPV)の有用性検証のための RCT(RA-PPV23)	分担	高樋康一郎
喫煙者・非喫煙者の肺癌原因に関する分子疫学的研究(JME 試験)	分担	竹内幸康
免疫抑制患者に対する 13 価蛋白結合型肺炎球菌ワクチンと 23 価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチンの連続接種と 23 価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチン単独接種の有効性の比較（CPI-STUDY）	分担	高樋康一郎
認知症介護状況の実態調査と予後への影響(NHODR study)	分担	藤村晴俊
セーフティーネット領域における NST/RST の有用性の検討	分担	藤村晴俊
肺非結核性抗酸菌症に対する内科及び外科治療法に関する実態調査と治療効果の解析	分担	北田清悟
70 才以上高齢者進行非小細胞肺癌における化学療法に対する脆弱性予測に関する検討（PREDICT）	分担	森　雅秀
リウマチ疾患における非結核性抗酸菌症（NTM)に関する研究	分担	高樋康一郎
後期高齢者における慢性腰痛と心理社会的因子の関連の検討	分担	井澤　一隆
間質性肺炎を合併する原発性肺癌手術例の術後急性増悪の予防および治療確立のための多施設共同研究	分担	竹内幸康
関節リウマチ滑膜・骨組織を用いた観察研究ネットワーク体制の確立	分担	高樋康一郎
神経・筋疾患の RNA 発現プロファイル解析	分担	豊岡圭子
長期経管栄養下の神経筋難病患者に認められるカルニチン欠乏症の頻度とそれに対する治療効果の検討	分担	松村　剛
Duchenne 型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に関する研究	分担	齊藤利雄

非小細胞肺癌患者に対する erlotinib 投与時に皮疹軽減のための minocycline 併用の有用性を検討するランダム化比較第 3 相試験（PEARL）	分担	森　雅秀
関節リウマチにおける A20 遺伝子変異の TNF 阻害剤一次無効への関与に関する研究	分担	高樋康一郎
関節リウマチで破壊された関節組織を用いた観察研究ネットワーク体制の拡充—強力な薬物療法後もなお残るリウマチの病態解明をめざして—	分担	高樋康一郎
メトトレキサート（MTX)関連リンパ増殖性疾患の病態解明のための多施設共同研究	分担	高樋康一郎
間質性肺疾患合併非小細胞肺癌の悪性胸水例を対象とした hypotonic cisplatin による胸膜癒着術の多施設共同盲検無対照試験	分担	森　雅秀
多施設共同抗がん薬暴露実態調査と医療従事者の安全確保のための「Hazardous Drugs の安全な取り扱い」の概念構築	分担	森　雅秀
NHO 発パーキンソン病リハビリテーションプログラムＴＳＰＤの構築	分担	藤村晴俊
次世代シークエンサーによる結核菌の全ゲノム解析を用いた薬剤耐性結核の診断および治療法の開発に関する研究	分担	北田清悟
EGFR-TKI 治療中に病勢進行をきたした非小細胞肺がん患者における遺伝子変異検査及び治療方針決定に関する実態調査	分担	横田総一郎

平成 28 年度

部門別研究業績

呼吸器腫瘍内科

●英文原著論文

1) Hata A, Katakami N, Hattori Y, Tanaka K, Fujita S, Kotani Y, Nishimura T, Imamura F, Yokota S, Satouchi M, Monden K, Otsuka K, Nishiyama A, Tsubouchi K, Kaneda T, Yoshioka H, Morita S, Negoro S.
"Pemetrexed monotherapy for chemo-naïve elderly (aged ≥80) patients with non-squamous non-small cell lung cancer: results from combined analysis of two single arm phase II studies (HANSHIN002 and 003)."
Cancer Chemother Pharmacol. 2017 Apr;79(4):689-695. Epub 2017 Mar 9.

●和文原著論文

1)大塚倫之、細野裕貴、石島見佳子、上浪　健、矢野幸洋、森　雅秀
「原発巣と転移巣がともに当初から薄壁空洞を呈した肺扁平上皮癌の 1 例」
肺癌　2016; 56:385-389.

2)細野裕貴、矢野幸洋、石島見佳子、上浪　健、赤澤結貴、森　雅秀
「ニボルマブの初回投与後早期に薬剤性肺障害を発症した肺腺癌の 1 例」
肺癌　2016; 56:390-396.

●和文総説

1）森　雅秀
「肺がん化学療法の進歩、そして困惑」
豊中市医師会月報　2016（7）36-37.

●全国学会発表

1）上浪　健、細野裕貴、矢野幸洋、米田　勉、木村裕美、森　雅秀、山口俊彦、横田総一郎
「中心型肺癌の再発に対してエタノール局所注入療法が有効であった 1 症例」
第 39 回　日本呼吸器内視鏡学会学術集会、平成 28 年 6 月 23 日、(愛知)

2）赤澤結貴、安部祐子、小川晃一、光井雄一、白井雄也、島本茂利、上野清伸、谷尾吉郎
「進展型小細胞肺癌について治療開始前の各種臨床検査所見と予後の関連」

第 14 回　日本臨床腫瘍学会学術集会、平成 28 年 7 月 28 日、（兵庫）

3）大上恵理、矢野幸洋、森　雅秀、村井一人、森住　蘭、岡地　正、佐古田三郎、福尾恵介
「初回化学療法肺がん患者における食習慣と副作用との関係に関する研究」
第 38 回　日本臨床栄養学会総会、平成 28 年 10 月 10 日、（大阪）

4）上浪 健、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、赤澤結貴、木村裕美、矢野幸洋、森　雅秀、
横田総一郎
「当院における進行・再発非小細胞癌に対する nivolumab の使用経験」
第 57 回　日本肺癌学会学術集会、平成 28 年 12 月 19 日、（福岡）

5）Mori M, Yokota S, Normanno N, Brown H, Haddad V, Ratcliffe M, McCormack R, Hagiwara K, Han B, Reck M
"Clinical and demographic features that influence EGFR mutation detection in plasma from aNSCLC patients : the ASSESS experience."
第 57 回　日本肺癌学会学術集会、平成 28 年 12 月 19 日、（福岡）

6）細野裕貴、石島見佳子、上浪　健、金津正樹、赤澤結貴、木村裕美、矢野幸洋、森　雅秀、
横田総一郎
「当院における EGFR-TKI 耐性後の非小細胞肺癌に対する re-biopsy の検討」
第 57 回　日本肺癌学会学術集会、平成 28 年 12 月 20 日、（福岡）

●地方会学会発表

1）里見明俊、細野裕貴、上浪　健、木村裕美、矢野幸洋、森　雅秀、山口俊彦、横田総一郎
小堀優子、桑江優子
「CT ガイド下生検を契機とした腫瘍自壊が疑われた胸膜原発滑膜肉腫の 1 例」
第 212 回　日本内科学会近畿支部会、平成 28 年 6 月 25 日、（大阪）

2）細野裕貴、矢野幸洋、石島見佳子、金津正樹、上浪　健、赤澤結貴、木村裕美、森　雅秀
山口俊彦、横田総一郎
「ニボルマブの初回投与後早期に薬剤性肺炎を発症した肺腺癌の 1 例」
第 104 回　日本肺癌学会関西支部学術集会、平成 28 年 7 月 16 日、（大阪）

3）石島見佳子、矢野幸洋、細野裕貴、上浪　健、金津正樹、赤澤結貴、森　雅秀、山口俊彦
横田総一郎
「二ボルマブが奏効した T790M 獲得耐性 EGFR 遺伝子変異陽性肺腺癌の 1 症例」
第 104 回　日本肺癌学会関西支部学術集会、平成 28 年 7 月 16 日、（大阪）

4）森　雅秀、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、上浪　健、赤澤結貴、矢野幸洋、山口俊彦
横田総一郎、井上貴美子、今村文生
「肝転移巣に対する US ガイド下 Re-biopsy を行った肺腺癌の 1 例」
第 104 回　日本肺癌学会関西支部学術集会、平成 28 年 7 月 16 日、（大阪）

5）森　雅秀、細野裕貴、石島見佳子、金津正樹、上浪　健、赤澤結貴、矢野幸洋、山口俊彦
横田総一郎
「osimertinib の投与後に EGFR 遺伝子 T790M 変異陽性の原発巣は縮小したが対側の癌性胸水が増加し T790M 変異陰性と判明した肺腺癌の 1 例」
第 105 回　日本肺癌学会関西支部学術集会、平成 29 年 2 月 25 日、（大阪）

6）大上恵理、矢野幸洋、森 雅秀、横田総一郎、佐古田三郎、福尾恵介
「治療前食習慣が肺癌患者の化学療法に与える影響に関する検討」
第 105 回　日本肺癌学会関西支部学術集会、平成 29 年 2 月 25 日、（大阪）

7）細野裕貴、矢野幸洋、石島見佳子、金津正樹、上浪　健、赤澤結貴、森　雅秀、山口俊彦、横田総一郎.
「慢性好酸球性肺炎を伴う放射線肺臓炎を発症した肺腺癌の 1 例」
第 105 回日本肺癌学会関西支部学術集会、平成 29 年 2 月 25 日、（大阪）

●その他講演発表等

1）森　雅秀
「肺がん患者の診療所での対応」
第 3 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 4 月 23 日、（当院）

2）森　雅秀
「胸部画像シリーズ―肺炎像」
第 3 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 4 月 23 日、（当院）

3）細野裕貴
「EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌における rebiopsy.」
刀根山病院症例検討会、平成 28 年 6 月 6 日、（当院）

4）森　雅秀
「免疫療法について」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回肺がんコース、平成 28 年 6 月 2 日、（当院）

5）森　雅秀

「分子標的治療について　これまでの分子標的治療と新薬について」

刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回肺がんコース、平成 28 年 9 月 1 日、（当院）

6）金津正樹

「除痛の基本Ⅱ　オピオイドについて」

刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回緩和ケアコース、平成 28 年 9 月 16 日、（当院）

7）上浪　健

「当院におけるニボルマブの使用経験」

第 61 回　北摂呼吸器疾患臨床研究会、平成 28 年 9 月 21 日、（当院）

8）森　雅秀

「敗血症の診断と治療」

刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回感染管理コース、平成 28 年 10 月 7 日（当院）

9）森　雅秀

「胸部画像シリーズ―結節影」

第 4 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 10 月 22 日、（当院）

10）矢野幸洋

「肺がん患者の緩和医療　（在宅との連携）」

第 4 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 10 月 22 日、（当院）

11）山口俊彦、桑江裕子

「5 年間の抗癌治療経過後に巨脾と DIC を併発し、急性呼吸不全死した肺腺癌の 1 症例」

刀根山病院症例検討会、平成 28 年 12 月 12 日、（当院）

12）森　雅秀

「がんリハビリテーションについて」

刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回肺がんコース、平成 29 年 1 月 5 日、（当院）

13）山口俊彦

「自潰し出血する扁平上皮肺癌皮膚転移に対するモーズ軟膏の使用経験」

刀根山病院症例検討会、平成 29 年 2 月 6 日、（当院）

14）石島見佳子

「肺がんの診断と治療」

刀根山病院　市民公開講座「肺がんの個別化医療」、平成 29 年 3 月 11 日、（大阪）
15）矢野幸洋
「分子標的薬の個別化治療」
刀根山病院　市民公開講座「肺がんの個別化医療」、平成 29 年 3 月 11 日、（大阪）

16）森　雅秀
「免疫治療薬の個別化治療」
刀根山病院　市民公開講座「肺がんの個別化医療」、平成 29 年 3 月 11 日、（大阪）

17）金津正樹
「緩和医療の個別化治療」
刀根山病院　市民公開講座「肺がんの個別化医療」、平成 29 年 3 月 11 日、（大阪）

呼吸器内科

●英文原著論文

1） Seigo Kitada Ryoji Maekura Kenji Yoshimura, Keisuke Miki, Mari Miki, Yohei Oshitani, Nobuhiko Sawa, Msahide Mori, Kazuo Kobayashi.
"Levels of Antibody Against Glycopeptidolipid Core as a Marker for Monitoring Treatment Response in Mycobacterium Avium Complex Pulmonary Disease: A Prospective Cohort Study."
J Clin Microbiol 55 (3), 884-892. 2017 Feb 22.

2) Keisuke Miki, Ryoji Maekura, Seigo Kitada, Mari Miki, Kenji Yoshimura, Hiroshi Yamamoto, Toshiko Kawabe, Hiroyuki Kagawa, Yohei Oshitani, Akitoshi Satomi, Kohei Nishida, Nobuhiko Sawa, and Kimiko Inoue.
"Pulmonary rehabilitation for COPD improves exercise time rather than exercise tolerance: Effects and mechanisms."
Int J Chron Obstruct Pulmon Dis, 2017 Apl. 3rd. Vol.12 p.1061–1070.

3）Hamano Y, Kida H, Ihara S, Murakami A, Yanagawa M, Ueda K, Honda O, Tripathi LP, Arai T, Hirose M, Hamasaki T, Yano Y, Kimura T, Kato Y, Takamatsu H, Otsuka T, Minami T, Hirata H, Inoue K, Nagatomo I, Takeda Y, Mori M, Nishikawa H, Mizuguchi K, Kijima T, Kitaichi M, Tomiyama N, Inoue Y, Kumanogoh
"A.Classification of idiopathic interstitial pneumonias using anti-myxovirus resistance-protein 1 autoantibody,"
Sci Rep. 2017 Feb 23;7:43201.

●著書

1)北田清悟
「抗酸菌の血液検査」
結核-改訂版

●和文総説

1)三木啓資、前倉亮治
「栄養管理」
日本臨床 特集 COPD update, 2016 May;74(5):801-6.

2）北田清悟

「肺 MAC 症の早期診断—鑑別診断（画像・検査）および診断後の対応」
日本医事新報、2016 年 7 月 2 日、No.4810 7 月 1 週号　pp33-38

3）北田清悟
「非結核性抗酸菌症の血清診断法の意義と問題点」
化学療法の領域、2016 年 8 月号、Vol.32 No.8 pp75-77

4）北田清悟
「微生物検査における技術革新　抗 GPL-core IgA 抗体検査用キット
「キャピリア®MAC 抗体 ELISA」」
臨床と微生物、2016、Vol 43(増刊号)609-612

5）北田清悟
「肺非結核性抗酸菌症(教育講演)」
Kekkaku、2016、Vol91 No11-12:685-689

6）北田清悟
「肺非結核性抗酸菌症診療の実際」
西宮市医師会医学雑誌、2016

●全国学会発表

1）三木真理、三木啓資、北田清悟、前倉亮治、前田元、安岡劭
「ヒト気道トリプシン様プロテアーゼ（HAT）によるヒト気道上皮細胞(HBEC)からの IL-8 発現促進機序」
第 56 回日本呼吸器学会総会 平成 28 年 4 月 8 日、(京都)

2）三木啓資、澤信彦、揚塩文崇、押谷洋平、香川浩之、好村研二、三木真理、北田清悟、前倉亮治
「体重減少を伴う COPD 患者は、運動強度が増しアシドーシスが誘発されると、酸素摂取量を伸ばさず運動時間を延長させて動く」
第 56 回日本呼吸器学会学術講演会、平成 28 年 4 月 10 日、(京都)

3）北田清悟
「肺非結核性抗酸菌症」
第 91 回日本結核病学会総会、平成 28 年 5 月 26 日、(石川)

4）押谷洋平、北田清悟、揚塩文崇、香川浩之、藤川健弥、森雅秀、前倉亮治
「肺 MAC 症において増悪する空洞の画像的特徴」

第 91 回 日本結核病学会総会、平成 28 年 5 月 26 日、(石川)

5）北田清悟
キャピリア®MAC 抗体 ELISA の治療効果　シンポジウム 1「非結核性抗酸菌症の新たな治療展開ー次世代の治療法を考えるー」
第 91 回　日本結核病学会総会、平成 28 年 5 月 26 日、(石川)

6）三木啓資、前倉亮治
パネルディスカッション：「運動負荷試験と運動療法～呼吸器領域における運動耐容能評価の新たな展開～；心肺運動負荷試験（CPET）について　」
第 26 回呼吸ケアリハビリテーション学会 学術集会、平成 28 年 10 月 11 日、(神奈川)

7）北田清悟
「キャピリアＭＡＣ抗体 ELISA を用いた肺ＭＡＣ症診療の実際」
第 92 回日本結核病学会スポンサードセミナー、平成 29 年 3 月 23 日、(東京)

8）押谷洋平
「肺 Mycobacterium avium complex 症における予後予測、病勢を評価できる血中指標の探索」
第 92 回日本結核病学会、平成 29 年 3 月 23 日、(東京)

9）前倉亮治
「結核後遺症の呼吸リハビリテーション(終末期も含め)」
第 92 回　日本結核病学会、平成 29 年 3 月 23 日、(東京)

10）前倉亮治
「慢性呼吸不全の予後　「呼吸ケアチームの関わり」」
第 92 回日本結核病学会、平成 29 年 3 月 23 日、(東京)

●地方会学会発表

1）押谷洋平、北田清悟、澤　信彦、西田浩平、香川浩之、里見明俊、藤川健弥、好村研二、三木真理 、三木啓資、森　雅秀、前倉亮治
「肺 *Mycobacterium indicus pranii* の一例」
第 117 回日本結核病学会近畿地方会・第 87 回日本呼吸器学会近畿地方会、平成 28 年 7 月 9 日、（大阪）

2）澤　信彦、西田浩平、押谷洋平、香川浩之、里見明俊、藤川健弥、橋本尚子、好村研二、三木真理、三木啓資、北田清悟、前倉亮治

「鍼治療にて定常運動負荷試験における運動時間の著明な延長を見た一例」
第 87 回日本呼吸器学会近畿地方会、平成 28 年 7 月 9 日、（大阪）

3）澤　信彦、西田浩平、香川浩之、里見明俊、押谷洋平、好村研二、三木真理 、三木啓資
北田清悟、前倉亮治
「TRC-kansasii に対して偽陽性を示した M.shinjukuense 症の一例」
第 88 回日本呼吸器学会近畿地方会・第 118 回日本結核病学会近畿地方会、平成 28 年 12 月 10 日、（京都）

●その他講演発表等

1）三木真理
「呼吸器領域におけるアスペルギルス感染症治療の実際 TDM の有用性」
阪神呼吸器疾患フォーラム、平成 28 年 4 月 13 日、（大阪）

2）北田清悟
「肺非結核抗酸菌症の診療所での管理」
第 3 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 4 月 23 日、（当院）

3）北田清悟
「肺非結核抗酸菌症の最近の話題　MAC 抗体開発の経緯」
第 11 回日常診療に役立つ呼吸器セミナー、平成 28 年 4 月 23 日、（大阪）

4）好村研二
「呼吸器リハビリテーションの実際」
第 3 回 刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 4 月 23 日、（当院）

5）澤　信彦
「間質性肺炎に合併した難治性気胸に対して EWSL を施行した一例」
刀根山病院　症例検討会、平成 28 年 5 月 9 日、（当院）

6）北田清悟
「当院における FeNO 実施症例の検討」
Scientific Exchange Meeting in Osaka、平成 28 年 5 月 20 日、（大阪）

7）藤川健弥
「結核の治療と看護　1. 結核治療 1)呼吸器の解剖整理 2)結核の病態生理 3)結核の動向、危険因子 4)結核の主な症状 5)結核の基本的な治療」

刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回結核コース、平成 28 年 6 月 9 日、（当院）

8）西田浩平、里見明俊、堀絵梨香、鍛冶良栄
「呼吸不全の病態理解　1. 低酸素血症のメカニズム　2. 各種疾患と低酸素血症　3. 高炭酸ガス血症の病態　4. 呼吸状態の評価　5. 心肺機能検査の理解　6. 呼吸不全の看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回呼吸不全コース、平成 28 年 6 月 27 日、（当院）

9）前倉亮治
「免疫反応を使った抗酸菌感染（結核を含む）検出キットの開発」
平成 28 年度日本医療研究開発機構委託研究 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「非結核性抗酸菌症の疫学・診断・治療に関する研究」平成 28 年度　第一回班会議、
平成 28 年 6 月 30 日

10）三木真理
「医師、薬剤師、看護師連携による吸入指導の重要性」
刀根山病院・豊中市薬剤師会　合同吸入指導勉強会、平成 28 年 7 月 19 日、（当院）

11）三木啓資、澤　信彦、揚塩文崇、藤川健弥、橋本尚子、押谷洋平、里見明俊、香川浩之、好村研二、三木真理、北田清悟、前倉亮治
「ＣＯＰＤに対する呼吸リハビリテーションは酸素摂取量よりはむしろ運動時間を延長させる-効果とそのメカニズム- 」
第 90 回　閉塞性肺疾患研究会、平成 28 年 7 月 16 日、（東京）

12）香川浩之
「経過中に無気肺を呈した胸部異常陰影」
第 61 回北摂呼吸器疾患臨床研究会、平成 28 年 9 月 21 日、（大阪）

13）北田清悟
「肺非結核性抗酸菌症の臨床　マクロライドの有用性」
第 17 回大阪感染症カンファレンス、平成 28 年 10 月 8 日、（大阪）

14）北田清悟
「肺非結核性抗酸菌症診療の実際」
第 76 回西宮地域医療連携セミナー　平成 28 年 10 月 20 日(兵庫)

15）　北田清悟
「リウマチ診療で注意すべき呼吸器合併症・感染症」
第 4 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 10 月 22 日、（当院）

16）三木真理
「気管支喘息の薬物療法　吸入指導とからめて」
第 4 回刀根山呼吸器疾患勉強会、平成 28 年 10 月 22 日、（当院）

17）三木啓資
「鍼治療後に呼吸リハビリテーションを順次行い、其々、効果が得られた COPD の 1 例」
第 29 回呼吸リハビリテーション症例検討会、平成 28 年 10 月 28 日、（大阪）

18）三木啓資
「COPD に対する呼吸リハビリテーションの有用性」
CODP トータルマネージメントフォーラム 2016、平成 28 年 11 月 19 日、（大阪）

19）北田清悟
「リウマチ診療で注意すべき呼吸器合併症・感染症」
第 4 回北摂リウマチ倶楽部、平成 28 年 11 月 19 日、（大阪）

20）北田清悟、前倉亮治
「MAC 抗体と TBGL 抗体キットの開発状況」
平成 28 年度日本医療研究開発機構委託研究 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「非結核性抗酸菌症の疫学・診断・治療に関する研究」平成 28 年度　第二回班会議、
平成 29 年 1 月 24 日

21）西田浩平、山本洋史、川邊利子、前倉知典、森住蘭、鍛治良栄
「呼吸リハビリテーションで効果が得られた、強い息切れを訴え cachexia を伴う 56 才 COPD の一例」
第 30 回呼吸リハビリテーション症例検討会、平成 29 年 1 月 27 日、（大阪）

22）北田清悟
「肺非結核性抗酸菌症診療の実際　真菌症合併の対応」
第 5 回大阪呼吸器外科セミナー、平成 29 年 2 月 11 日、（大阪）

23）押谷洋平
「亜急性の経過で両肺にスリガラス陰影を呈した一例」
北摂呼吸器疾患検討会、平成 29 年 2 月 15 日、（大阪）

24）三木啓資
「異なる呼吸器疾患に行った鍼治療の効果」
東洋医学における鍼治療　話題提供セミナー 、平成 29 年 3 月 9 日、（大阪）

25）三木啓資
「ＣＯＰＤに対する栄養療法と呼吸リハビリテーション」
第 13 回　Chronic Respiratory Disease Form 、平成 29 年 3 月 15 日、（埼玉）

26）三木真理
「当院との吸入指導薬薬連携の実情と今後の展望」
刀根山病院・豊中市薬剤師会　合同吸入指導勉強会、平成 29 年 3 月 28 日、（当院）

神経内科

●英文原著論文

1）Matsuda K, Suzuki Y, Yoshikawa N, Yamamoto T, Kiyono K, Tanahashi T, Endo T, Fukada K, Nomura K, Sakoda S, Nomura T.
"Postural flexibility during quiet standing in healthy elderly and patients with Parkinson's disease."
Conf Proc IEEE Eng Med Biol Soc. 2016 Aug;2016:29-32.

2) Saito T, Kawai M, Kimura E, Ogata K, Takahashi T, Kobayashi M, Takada H, Kuru S, Mikata T, Matsumura T, Yonemoto N, Fujimura H, Sakoda S.
"Study of Duchenne muscular dystrophy long-term survivors aged 40 years and older living in specialized institutions in Japan."
Neuromuscul Disord. 2017 Feb;27(2):107-114.

3） Oeda T, Umemura A, Mori Y, Tomita S, Kohsaka M, Park K, Inoue K, Fujimura H, Hasegawa H, Sugiyama H, Sawada H.
"Impact of glucocerebrosidase mutations on motor and nonmotor complications in Parkinson's disease."
Neurobiol Aging. 2015 Dec;36(12):3306-13. doi: 10.1016/j.neurobiolaging.2015.08.027. Epub 2015 Sep 7.

4） Saito Y, Akazawa-Ogawa Y, Matsumura A, Saigoh K, Itoh S, Sutou K, Kobayashi M, Mita Y, Shichiri M, Hisahara S, Hara Y, Fujimura H, Takamatsu H, Hagihara Y, Yoshida Y, Hamakubo T, Kusunoki S, Shimohama S, Noguchi N.
"Oxidation and interaction of DJ-1 with 20S proteasome in the erythrocytes of early stage Parkinson's disease patients."
Sci Rep. 2016; 6: 30793.

5) Tanaka K, Miyake Y, Fukushima W, Kiyohara C, Sasaki S, Tsuboi Y, Oeda T, Shimada H, Kawamura N, Sakae N, Fukuyama H, Hirota Y, Nagai M, Nakamura Y; Fukuoka Kinki Parkinson's Disease Study Group.
"Vitamin D receptor gene polymorphisms, smoking, and risk of sporadic Parkinson's disease in Japan."
Neurosci Let 643 (2017) 97–102

6) Matsui M,Inoue K, Sakoda S, Matsumura T, Hamazaki T, Kosuga M, Okuyama T, Shimada Y, Ohashi T, Nishino I.
"Screening for late-onset Pompe disease in undiagnosed myopathies."
Neurology and clinical neuroscience. 2017; 5: 60-64.

7) Noguchi Y, Onishi A, Nakamachi Y, Hayashi N, Harahap NI, Rochmah MA, Shima A, Yanagisawa S, Morisada N, Nakagawa T, Iijima K, Kasagi S, Saegusa J, Kawano S, Shinohara M, Tairaku S, Saito T, Kubo Y, Saito K, Nishio H.
"Telomeric Region of the Spinal Muscular Atrophy Locus Is Susceptible to Structural Variations."
Pediatr Neurol. 2016 May;58:83-9. doi: 10.1016/j.pediatrneurol.2016.01.019.

8) Meininger V, Genge A, van den Berg LH, Robberecht W, Ludolph A, Chio A, Kim SH, Leigh PN, Kiernan MC, Shefner JM, Desnuelle C, Morrison KE, Petri S, Boswell D, Temple J, Mohindra R, Davies M, Bullman J, Rees P, Lavrov A; NOG112264 Study Group.
"Safety and efficacy of ozanezumab in patients with amyotrophic lateral sclerosis: a randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 2 trial."
Lancet Neurol. 2017 Mar;16(3):208-216. doi: 10.1016/S1474-4422(16)30399-4. Epub 2017 Jan 28.

9) Matsumura T, Saito T, Yonemoto N, Nakamori M, Sugiura T, Nakamori A, Fujimura H, Sakoda S.
"Renal dysfunction can be a common complication in patients with myotonic dystrophy 1."
Journal of the Neurological Sciences 2016; 368: 266-271

10) Fujino H, Iwata Y, Saito T, Matsumura T, Fujimura H, Imura O.
"The experiences of patients with Duchenne muscular dystrophy in facing and learning about their clinical conditions."
International Journal of Qualitative Studies on Health and Well-being　2016; 11: 32045

●和文原著論文

1）松井未紗、井上貴美子、藤村晴俊、佐古田三郎
「痙攣重積発作を呈した Brugada 症候群の 1 例」
臨床神経 2016; 56：857－861.

2）遠藤卓行
「パーキンソン病に対する高照度光療法」
BIO Clinica vol.31 No.9 pp.971-974 Aug 2016.

3） 小林道雄、石崎雅俊、足立克仁、米本直裕、松村 剛、豊島至、木村円
「ジストロフィン異常症保因者の遺伝相談・健康管理の実態に関する調査」
臨床神経 2016; 56:407-412.

4）高橋正紀、松村　剛、木村　円
「患者レジストリーと治験　筋強直性ジストロフィー　－患者レジストリーと治験･臨床研究」

神経内科 2016; 85: 646-651.

●著書

1）監修：佐古田三郎
『レシピ・料理制作：舘野真知子、食事を変えれば脳が変わる！認知症予防レシピ』
ＰＨＰ研究所　２０１６年8月１７日

2）佐古田三郎
『我が家の最強野菜スープ』
ゆほびか４月号　２０１７年２月１６日発売、マキノ出版

●和文総説

1）松村　剛
「筋ジストロフィーにおける中枢神経障害の重要性」
Brain and Nerve 2016; 68 (2): 109-118.

2）松村　剛
「筋ジストロフィー Up to date　B. 臨床症候　2. 呼吸・心筋障害」
Clinical Neuroscience 2016; 34 (3): 283-284.

3）松村　剛
「筋ジストロフィーの継続的医療･教育を巡る課題と展望　－神経内科の立場から－」
医療 2016; 70(7): 312-316.

4）松村　剛
「特集筋強直性ジストロフィーの標準的医療　多臓器疾患としての筋強直性ジストロフィー」
神経内科 2016; 85 (3):233-239.

5）松村　剛
「筋ジストロフィー・筋疾患　－最近の進歩　筋ジストロフィーの診療･マネジメント･基盤　筋ジストロフィーの診療ガイドライン」
医学のあゆみ　2016; 259 (1): 107-111.

6）松村　剛
「小児疾患診療のための病態生理３　改訂５版　IV 筋疾患　3. 肢帯型筋ジストロフィー」
小児内科 2016; 48 増刊号 470-475.

7）松村　剛
「転換期の筋強直性ジストロフィー医療　筋強直性ジストロフィーとはどんな病気か」
難病と在宅ケア 2016; 22(9): 5-8.

8）齊藤利雄
「神経筋疾患のリハビリテーション –up to date- 筋ジストロフィーのリハビリテーション」
Jpn J Rebahil Med 2016;53: 516-519.

9）齊藤利雄
「小児の筋疾患 update　肢帯型筋ジストロフィー-サルコグリカノパチーを含めて」
小児内科 2016; 48: 1925-1930.

10）齊藤利雄.
「筋ジストロフィー up to date　各病型の特徴と診断のポイント　Becker 型筋ジストロフィー」
Clinical Neuroscience 2016; 34(3): 316-318.

●国際学会発表

1）遠藤卓行、斉藤朋子、山寺みさき、猪山昭典、井上貴美子、豊岡圭子、松村 剛、藤村晴俊、佐古田三郎
“The Effect of Bright Light Therapy on Night-time problems and Motor Symptoms in Parkinson's Disease.”
13th International Conference on Alzheimer’s and Parkinson’s Diseases、平成 28 年 4 月 2 日、（ウィーン）オーストリア

2）齊藤利雄、松村 剛、藤村晴俊
“Gender difference in effect of artificial ventilation in patients with myotonic dystrophy.”
The 13th International Congress of Human Genetics、平成 28 年 4 月 3 日～7 日、（京都）

3）松村　剛
「女性ジストロフィン異常症の支援体制構築に向けて」
“Toward construction of support systems for female dystropinopathies.”
第 40 回　遺伝カウンセリング学会(joint to the 13th International Congress of Human Genetics)、平成 28 年 4 月 6 日、（京都）

4）松村　剛
「Duchenne 型筋ジストロフィー患者母親の受療状況、遺伝子検査、遺伝カウンセリングに関するアンケート調査」

“Questionnaire survey of mothers of Duchenne muscular dystrophy patients on received treatment, genetic testing, and genetic counselin.”
第 40 回　遺伝カウンセリング学会(joint to the 14th International Congress of Human Genetics)、
平成 28 年 4 月 7 日、（京都）

5）松村　剛
「女性ジストロフィン異常症患者の遺伝カウンセリング・健康管理・登録に関する調査」
“Survey regarding genetic counseling, health management, and registration of female dystrophinopathy patients.”
第 40 回遺伝カウンセリング学会(joint to the 15th International Congress of Human Genetics)、
平成 28 年 4 月 8 日、（京都）

6）井上貴美子、藤村晴俊、豊岡圭子、佐古田三郎
“An autopsy case of familial ALS-dementia with R487H VCP gene mutation.”
ヨーロッパ神経アカデミー学術集会、平成 28 年 5 月 29 日、（コペンハーゲン）デンマーク

7）松村　剛、松井未紗、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎
“TRPV2 inhibition therapy can be effective for cardiomyopathy of muscular dystrophy.”
2nd congress of the European Academy of Neurology、平成 28 年 5 月 29 日、
（コペンハーゲン）デンマーク

８）松村　剛
“Remudy, Japanese national registry for neuromuscular diseases.”
2nd congress of the European Academy of Neurology、平成 28 年 5 月 30 日、（コペンハーゲン）
デンマーク

9）松村　剛、松井未紗、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎
“TRPV2 inhibition therapy can be effective for cardiomyopathy of muscular dystrophy.”
14th International Congress of Neuromuscular Diseases、平成 28 年 7 月 8 日、
（トロント）カナダ

10）齊藤利雄、松村　剛
“Life prognostic factor of patients with Duchenne muscular dystrophy.”
The 21th International Congress of the World Muscle Society、平成 28 年 10 月 4 日～8 日、
（グラナダ）スペイン

11）松村　剛、松井未紗、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎
“TRPV2 inhibition therapy can be effective for cardiomyopathy of muscular dystrophy.”

The 21th International Congress of the World Muscle Society、平成 28 年 10 月 4 日～8 日、（グラナダ）スペイン

12）松村　剛
“A Japanese nationwide survey on congenital myotonic dystrophy.”
The 21th International Congress of the World Muscle Society、平成 28 年 10 月 4 日～8 日、（グラナダ）スペイン

●全国学会発表

1）猪山昭徳、佐古田三郎
「パーキンソン病患者の睡眠時無呼吸イベントに対する心拍応答解析」
第 56 回日本生体医工学会大会、平成 28 年 5 月 5 日、（宮城）

2）遠藤卓行
「パーキンソン病患者における時計遺伝子発現の概日位相の検討」
第 57 回日本神経学会学術大会、平成 28 年 5 月 18 日、（宮城）

3）齊藤利雄、松村 剛
「Duchenne 型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に関する研究」
第 57 回日本神経学会学術大会、平成 28 年 5 月 18 日、（宮城）

4）松村　剛
「生涯教育プログラム「希少疾病での患者登録と臨床研究ネットワークの果たす役割～筋ジストロフィーを中心に～」筋強直性ジストロフィーにおける標準的治療確立への試み」
第 57 回日本神経学会学術大会、平成 28 年 5 月 19 日、（兵庫）

5）松村　剛
シンポジウム「「難病法のもとでの神経難病医療」指定難病移行が変える筋ジストロフィー医療」
第 57 回日本神経学会学術大会、平成 28 年 5 月 20 日、（兵庫）

6）齊藤利雄
「筋ジストロフィー専門施設における在宅人工呼吸療法の現状」
第 58 回　日本小児神経学会学術集会、平成 28 年 6 月 3 日、（東京）

7）井上貴美子、山道啓子、船本峰宏、安井久美子
「呼吸器疾患に伴う嚥下障害の検討」
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会、平成 28 年 6 月 9 日、（京都）

8）齊藤利雄
「筋ジストロフィー医療の今日と未来－疾患解析　治療可能性　心理支援　筋ジストロフィー病棟データベース」
第 70 回　国立病院総合医学会、平成 28 年 6 月 23 日、（沖縄）

9）松井未紗
「ミトコンドリア病新規バイオマーカーの有用性－MELAS1 剖検例の経過を通しての検討」
第 57 回日本神経学会学術大会、平成 28 年 7 月 9 日（兵庫）

10）松村　剛、松井未紗、齊藤利雄、藤村晴俊、佐古田三郎
「進行期心不全筋ジストロフィー患者における TRPV2 阻害療法パイロット試験」
第 2 回日本筋学会学術集会、平成 28 年 8 月 5 日

11）齊藤利雄
「筋ジストロフィー専門施設における在宅人工呼吸療法の現状」
第 33 回小児神経筋疾患懇話会、平成 28 年 8 月 27 日、（東京）

12）安井久美子
「A 病院看護師における服薬困難患者の服薬方法についてのパンフレットの有用性」
第 22 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会、平成 28 年 9 月 23 日（新潟）

13）松村　剛
「筋強直性ジストロフィー健康関連自己評価指標日本語版（MDHI-J）の作成と妥当性の検討」
第 34 回日本神経治療学会総会、平成 28 年 10 月 4 日、（鳥取）

14）猪山昭徳
「ワークショップ、栄養学を広く考えよう：時間、運動そして睡眠との関係　睡眠呼吸障害と生活習慣病」
第 38 回日本臨床栄養学会総会/第 37 回日本臨床栄養協会総会/第 14 回大連合大会、
平成 28 年 10 月 7 日、（大阪）

15）山道啓子、斎藤朋子、長谷川千洋
「認知機能障害の訴えがないパーキンソン病患者の前頭葉機能評価」
第 40 回日本高次脳機能障害学会学術総会、平成 28 年 11 月 11 日、（長野）

16）齊藤利雄、松村 剛
「Duchenne 型筋ジストロフィーの生命予後改善に関連する因子に関する研究」

第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 11 日～12 日、(沖縄)

17）松村　剛
シンポジウム：「筋ジストロフィー医療の今日と未来－疾患解析　治療可能性心理支援　施設医療から地域医療･国際連携へ　－Translational research 時代の筋ジストロフィー医療－」
第 70 回　国立病医学会総合医学会、平成 28 年 11 月 12 日、(沖縄)

18）松村　剛
「筋強直性ジストロフィー患者登録　－登録データから見る診療実態の特徴－」
第 4 回日本難病医療ネットワーク学会学術集会、平成 28 年 11 月 18 日、(愛知)

●地方学会発表

1）森　千晃、松村　剛、藤村晴俊、佐古田三郎
「スタチン服用歴のない抗 HMGCR 抗体陽性ミオパチーの 1 例」
日本内科学会第 212 回近畿地方会、平成 28 年 6 月 25 日、(大阪)

2）豊岡圭子、森千晃、山寺みさき、井上貴美子、藤村晴俊、佐古田三郎
「嗜銀顆粒病を合併した筋萎縮性側索硬化症の一剖検例」
第 13 回日本神経病理学会近畿地方会、平成 28 年 7 月 9 日、(京都)

3）井上貴美子
「無治療で長期経過し呼吸不全で亡くなった NMO の一例」
第 19 回　兵庫臨床神経病理カンファレンス、平成 28 年 7 月 16 日、(兵庫)

4）井上貴美子、藤村晴俊
「家族性認知症の一剖検例」
日本神経病理学会近畿地方会/第 44 回臨床神経病理懇話会、平成 28 年 11 月 19 日、(大阪)

5）山寺みさき、森　千晃、井上貴美子、豊岡圭子、藤村晴俊
「急速に進行し死亡に至った MELAS の 1 症例」
日本神経病理学会近畿地方会/第 44 回臨床神経病理懇話会、平成 28 年 11 月 19 日～20 日（大阪）

●その他講演発表等

1）松村　剛
「定期受診・検査の重要性」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@大阪 2、平成 28 年 5 月 22 日、(大阪)

2）佐古田三郎
「胃外病変を中心としたピロリ菌の話題」
刀根山病院症例検討会、平成 28 年 5 月 23 日、（当院）

3）松村　剛
「筋強直性ジストロフィーってどんな病気？」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@宮崎、平成 28 年 6 月 11 日、（宮崎）

4）松村　剛
「デュシェンヌ型筋ジストロフィー・ベッカー型進行性筋ジストロフィーの新しい治療の試み　デュシェンヌ型筋ジストロフィー・ベッカー型進行性筋ジストロフィーの病態　遺伝子治療の治験、ロボットスーツなど」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 6 月 17 日、（当院）

5）豊岡圭子
「筋委縮性側索硬化症のラジカット治療の現状とこれからの課題　筋委縮性側索硬化症の病態」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 7 月 8 日、（当院）

6）松村　剛
「研究班の活動と臨床研究・治験への協力お願い」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@仙台、平成 28 年 7 月 17 日、（仙台）

7）齊藤利雄
「子供に関わる問題」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@山口、平成 28 年 9 月 4 日、（山口）

8）松村　剛
「臨床研究・治験への協力のお願い」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@山口、平成 28 年 9 月 4 日、（山口）

9）藤村晴俊
「認知症を伴う筋委縮性側索硬化症（ALS-D）」
刀根山病院症例検討会、平成 28 年 9 月 5 日、（当院）

10）遠藤卓行
「パーキンソン病の自然経過　パーキンソン病の病態」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 9 月 9 日、（当院）

11）山寺みさき、桑江優子
「Mitochondrial myopathy, encephalopathy, lactic acidosis, and stroke like episodes(MELAS)の一部検例」
刀根山病院症例検討会、平成 28 年 9 月 26 日（当院）

12）藤村晴俊
「筋ジストロフィーの中枢神経病理」
第 3 回筋ジストロフィー医療研究会、平成 28 年 10 月 10 日、(愛知)

13）松村　剛
「ジストロフィン異常症における心筋保護治療の腎機能に対する有効性」
第 3 回 筋ジストロフィー医療研究会、平成 28 年 10 月 15 日、(愛知)

14）齊藤利雄
「筋ジストロフィー病棟データベース」
第 3 回　筋ジストロフィー医療研究会、平成 28 年 10 月 15 日～16 日、(愛知)

15）松村　剛
「研究班の活動と臨床研究・治験への協力お願い」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@名古屋、平成 28 年 10 月 16 日、(愛知)

16）松井未紗
「筋強直性ジストロフィーについて　筋強直性ジストロフィーの病態」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 11 月 4 日、(当院)

17）安井久美子、山﨑朋子
「摂食・嚥下療法～嚥下評価からトレーニングの実際～　1. VF 検査での嚥下評価について　2. 嚥下訓練のポイントについて」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回褥瘡・栄養サポートチームコース、平成 28 年 11 月 8 日、（当院）

18）斎藤朋子、内海彰子、森　珠美
「せん妄へのアプローチ　事例を振り返る　認知症患者のせん妄　事例紹介、アセスメントシートの分析、事例分析、チームアプローチの視点」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 6 回神経・筋疾患コース（兼第 4 回特別コース)、
平成 28 年 11 月 29 日、(当院)
19）井上貴美子、妹尾あゆみ

「進行性核上性麻痺、多系統萎縮症について　進行性核上性麻痺、多系統萎縮症の病態と看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 7 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 12 月 9 日、（当院）

20）松井未紗
「筋ジストロフィー診療における次世代シークエンサーの役割の検討」
第 3 回　筋ジストロフィー医療研究会、平成 28 年 12 月 19 日、（当院）

21）猪山昭徳、木本弘江
「せん妄対策まとめ 予防と対策　せん妄患者へのアプローチ 早期発見と早期対応 重症化を防ぐ患者管理 安全管理の視点」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回特別コース　せん妄対策について、平成 29 年 1 月 10 日、（当院）

22）松村　剛
「研究班の活動実績」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@東京、平成 29 年 1 月 14 日、（東京）

23）松村　剛
「腎臓にも気をつけよう」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@東京、平成 29 年 1 月 14 日、（東京）

呼吸器外科

●英文原著論文

1） Ose N, Maeda H, Takeuchi Y, Susaki Y, K obori Y, Taniguchi S, Maekura R.
Solitary pulmonary nodules due to non-tuberculous mycobacteriosis among 28 resected cases.
Int J Tuberc Lung Dis. 2016, 20, 1125-1129

2） Ose N, Kawai T, Ishida D, Kobori Y, Takeuchi Y, Senba H.
Pulmonary lymphoepithelioma-like carcinoma with echinodermmicrotubule-associated protein-like 4-anaplastic lymphoma kinase (EML4-ALK) fusion gene.
Respirol Case Rep.　2016, 4, doi: 10.1002/rcr2.200

3) Hayashi A, Susaki Y, Ose N, Takeuchi Y, Maeda H.
Colopleural fistula caused by aspergillus: an extremely rare complication after lung resection- case report.
Surgical Case Reports, 2016, 2, doi:　10.1186/s40792-016-0167-0

4) Kawaguchi T, Koh Y, Ando M, Ito N, Takeo S, Adachi H, Tagawa T, Kakegawa S, Yamashita M, Katada K, Ichinose Y, Takeuchi Y, Serizawa M, Tamiya A, Shimizu S, Yoshimoto N, Kubo A, Isa S, Saka H, Matsumura.
A Prospective Analysis of Oncogene Driver Mutations and Environmental Factors: Japan Molecular Epidemiology for Lung Cancer Study
Journal of Clinical Oncology 34, no. 19 (July 2016) 2247-2257.

●和文原著論文

1）竹内幸康、谷口聖治、須﨑剛行、大瀬尚子、林　明男、前田　元
「腎癌と気胸を同時発見された Birt-Hogg-Dubé 症候群の 1 例」
日呼外会誌 2016、3、472-475

●国際学会発表

1） Ose N, Maeda H, Takeuchi Y.
“Results of surgical intervention for thymic neuroendocrine tumors: A multicenter clinicopathological study.”
7th International Thymic Malignancy Interest Group. 平成 28 年 9 月 15 日、
（サンフランシスコ）アメリカ

●全国学会発表

1）大瀬尚子、竹内幸康
「胸腺原発神経内分泌腫瘍治療成績に関する後ろ向きコホート多施設共同研究」
第 116 回日本外科学会定期学術集会、平成 28 年 4 月 14 日、（大阪）

2）大瀬尚子、竹内幸康、須﨑剛行、小堀優子
「女性外科医としての価値ー女性でもできる呼吸器外科ー」
第 116 回日本外科学会定期学術集会、平成 28 年 4 月 14 日～16 日、（大阪）

3）Nojiri T, Takeuchi Y, Susaki Y, Ose N.
"BNP-guided risk assessment and ANP treatment for postoperative complications after lung cancer surgery"
第 116 回日本外科学会定期学術集会、平成 28 年 4 月 15 日、（大阪）

4）須﨑剛行、小堀優子、大瀬尚子、竹内幸康
「当院における病理病期 IIIA 期 N2 非小細胞肺癌の治療成績について」
第 33 回日本呼吸器外科学会総会、平成 28 年 5 月 12 日、（京都）

5）大瀬尚子、竹内幸康、須﨑剛行、小堀優子
「非結核性抗酸菌症の外科治療成績」
第 33 回日本呼吸器外科学会総会、平成 28 年 5 月 12 日～13 日、（京都）

6）竹内幸康、大瀬尚子、須﨑剛行、小堀優子
「完全胸腔鏡下肺癌手術の教育システムにおける「タブレット版手術の手引き」の有用性」
第 33 回日本呼吸器外科学会総会、平成 28 年 5 月 13 日、（京都）

7）大瀬尚子、竹内幸康、須﨑剛行、小堀優子
「EGFR-TKI 投与前に活性型 EGFR 遺伝子変異と EGFR-TKI 耐性遺伝子変異を検出した上皮内癌（AIS）の 1 切除例」
第 33 回　日本呼吸器外科学会総会、平成 28 年 5 月 13 日、（京都）

8）竹内幸康、大瀬尚子、須﨑剛行、小堀優子、石田大輔、河合瑛香
「有瘻性膿胸の外科的治療成績と課題」
第 69 回日本胸部外科学会定期学術集会、平成 28 年 9 月 19 日、（岡山）

9）野尻崇、竹内幸康、大瀬尚子
「肺癌術後合併症別に視た術後再発への影響－周術期炎症との関連－」

第 54 回　日本癌治療学会学術集会、平成 28 年 10 月 21 日、（神奈川）

10）河合瑛香、大瀬尚子、竹内幸康
「分葉異常肺に対する完全鏡視下肺切除術の 3 例の経験-3D 画像によるシミュレーション」
第 29 回日本内視鏡外科学会、平成 28 年 12 月 8 日、（神奈川）

11）大瀬尚子、竹内幸康、石田大輔、河合瑛香、小堀優子
「ALK 融合遺伝子陽性を示した肺原発リンパ上皮腫様癌の 1 切除例」
第 57 回日本肺癌学会学術集会、平成 28 年 12 月 19 日～21 日、（福岡）

12）竹内幸康、小堀優子、河合瑛香、石田大輔、大瀬尚子
「完全胸腔鏡下縦隔リンパ節郭清の定型化」
第 57 回日本肺癌学会学術集会、平成 28 年 12 月 20 日、（福岡）

13）河合瑛香、大瀬尚子、石田大輔、竹内幸康
「原発性肺癌と鑑別が困難であった肺 MALT リンパ腫の 2 例」
第 57 回日本肺癌学会、平成 28 年 12 月 21 日、（福岡）

●地方学会発表

1）小堀優子、大瀬尚子、竹内幸康、須﨑剛行
「大動脈・左腕頭静脈・心膜浸潤を認めた胸腺原発腺癌の 1 切除例」
第 103 回日本肺癌学会関西支部会、平成 29 年 2 月 20 日、（大阪）

●その他講演発表等

1）大瀬尚子、竹内幸康、石田大輔、河合瑛香、小堀優子
「左腕頭静脈からの出血に対するタコシールの使用経験」
第 35 回近畿胸腔鏡研究会、平成 28 年 8 月 27 日、

2）小堀優子、大瀬尚子、石田大輔、河合瑛香、竹内幸康
「胸骨正中切開による拡大胸腺胸腺腫摘出後の 縦隔局所再発に対し、 胸腔鏡下で切除しえた 1 症例」
第 35 回近畿胸腔鏡研究会 、平成 28 年 8 月 27 日、

整形外科・リウマチ科

●英文原著論文

1） Kazutaka Izawa, Seigo Kitada.
Clinical Analysis of Osteoarticular Nontuberculous Mycobacterial Infection
Kekkaku 91：1-8,2016

2) Migita K, Akeda Y, Akazawa M, Tohma S, Hirano F, Ideguchi H, Matsumura R, Suematsu E, Miyamura T, Mori S, Fukui T, Izumi Y, Iwanaga N, Jiuchi Y, Kozuru H, Tsutani H, Saisyo K, Yamanaka T, Ohshima S, Mori N, Matsumori A, Kitagawa K, Takahi K, Ozawa T, Hamada N, Nakajima K, Nagai H, Tamura N, Suenaga Y, Kawabata M, Matsui T, Furukawa H, Kawakami K, Oishi K.
Opsonic and Antibody Responses to Pneumococcal Polysaccharide in Rheumatoid Arthritis Patients Receiving Golimumab Plus Methotrexate
Medicine (Baltimore). 2015 Dec;94(52):e2184. doi: 10.1097/MD.0000000000002184. Erratum in: Medicine (Baltimore). 2016 Feb;95(8):e8362.

●和文原著論文

1）井澤一隆
関節リウマチ治療中に遷延する大関節単関節炎は関節結核との鑑別を要する
骨関節感染症 29：100-105,2015

●著書

1）井澤一隆
「骨髄炎・化膿性関節炎」
『今日の治療指針』2016 年版 医学書院 東京 P1141, 2016

●和文総説

1）高樋康一郎
「解剖生理：足関節～足趾」「機能解剖：足関節～足趾」
整形外科看護　　特集　骨・筋・関節のしくみ　これなら理解できる！　　2016;21(3):289-296.

2）高樋康一郎
「その他のもやもや事例 6 」
整形外科看護　　特集　医師のもやもや指示の根拠はこれだ！　2017;22(3):249-255.

●全国学会発表

1）Izawa K, Imoto K
"Anterior spinal fusion for spinal tuberculosis in elderly patients over 80 years old."
第 45 回日本脊椎脊髄病学会、平成 28 年 4 月 18 日、（千葉）

2）高樋康一郎
「関節リウマチ患者の非結核性抗酸菌症合併診断における MAC 抗体測定の有用性について」
第 60 回日本リウマチ学会総会・学術集会、平成 28 年 4 月 21 日、（神奈川）

3）高樋康一郎
「早期関節リウマチ患者における Bio-free 寛解の検討　-THE RAINBOW STUDY 第 1 報-」
第 60 回日本リウマチ学会総会・学術集会、平成 28 年 4 月 21 日、（神奈川）

4）高樋康一郎、中谷宏幸
「内科医と整形外科医では RA 診療が異なるがその結果は？」
第 60 回日本リウマチ学会総会・学術集会、平成 28 年 4 月 21 日、（神奈川）

5）高樋康一郎
「Ninja を利用した RA 患者における非結核性抗酸菌症の有病率、臨床像、危険因子の検討」
第 60 回日本リウマチ学会総会・学術集会、平成 28 年 4 月 21 日、（神奈川）

6）高樋康一郎
「リウマチネットワーク NinJa を用いた関節リウマチ骨・関節組織の観察研究ネットワーク体制の構築」
第 60 回日本リウマチ学会総会・学術集会、平成 28 年 4 月 21 日、（神奈川）

７）中谷宏幸、高樋康一郎"
「CRP 陰性、関節エコーpower doppler 陽性関節リウマチ患者の関節予後に関わる因子の検討」
第 60 回日本リウマチ学会総会・学術集会、平成 28 年 4 月 21 日、（神奈川）

8）井澤一隆
「80 歳以上の結核性脊椎炎患者に対する前方固定術」
第 39 回日本骨・関節感染症学会、平成 28 年 7 月 7 日、（岡山）

●その他講演発表等

1）中谷宏幸

「「骨粗鬆症治療率 100%を目指して」チーム骨粗鬆症 TO-NET の道のり　骨粗鬆症　・諸問題と当院における取り組み　・最新治療薬について　・FRAX 値の活用」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回骨・運動器コース、平成 28 年 6 月 16 日、(当院)

２）井澤一隆、川村佳裕、浪花功次
「カリエスの治療と看護とリハビリ　化膿性脊椎炎について病態・治療　・カリエスについて
・病態生理と治療」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回骨・運動器コース（兼第 2 回結核コース)、
平成 28 年 7 月 14 日、(当院)

３）高樋康一郎
「歩行を科学する」
豊中箕面整形外科病院連携懇話会、平成２８年７月１６、(大阪)

４）高樋康一郎
「非専門医でも知っておきたいリウマチのこと」
豊中市医師会整形外科秋期学術講演会、平成 28 年 9 月 3 日、(大阪)

５）中谷宏幸、武田朋子
「せん妄へのアプローチ① 術後せん妄の実際と分析　術後せん妄の実際　・事例紹介　・アセスメントシートの分析　・チームアプローチの視点」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回骨・運動器コース（兼第 2 回特別コース せん妄対策について)、平成 28 年 9 月 14 日、(当院)

６）中谷宏幸、片岡綾子、平田紘晟、中北幸、久保里香
「「骨粗鬆症治療率 100%を目指して」チーム骨粗鬆症 TO-NET の道のり PART2　骨粗鬆症　・治療について　・薬剤について　・栄養管理について　・FRAX 検査について　・リハビリについて　・外来看護について　・入院看護について」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回骨・運動器コース、平成 28 年 10 月 20 日、(当院)

７）高樋康一郎
「刀根山病院での RA 診療の実際と工夫　-呼吸器病変を中心に-」
北摂リウマチ倶楽部、平成 28 年 11 月 19 日、(大阪)

８）中谷宏幸、片岡綾子
「リウマチは治る!!リウマチ治療の基礎からトピック　関節リウマチ　・治療看護につて　・最新薬剤について」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 6 回骨・運動器コース、平成 28 年 11 月 24 日、(当院)

９）井本一彦、高田裕斗
「「腰痛をもっと専門的に知ろう」　腰痛について病態・治療・検査　・脊椎疾患について（頚椎・胸腰椎）　・腰痛予防体操」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 7 回骨・運動器コース、平成 29 年 1 月 19 日、（当院）

１０）高樋康一郎
「RA 生物学的製剤二次無効例は本当に無効なのか？」
　大阪北部 RA 連携会、平成 29 年 2 月 8 日、（大阪）

リハビリテーション科

●和文原著論文

1）岩田裕美子、齊藤利雄、永山ひろみ、山本洋史、西薗博章、四分一健介、井上貴美子、藤村晴俊、中島　孝
「脊髄性筋萎縮症 II 型に対する福祉用 Hybrid Assistive Limb を利用した歩行練習が運動機能および Quality of life に及ぼす効果」
　医療 2016; 70: 457-461.

●全国学会発表

1）山本洋史、西薗博章、岩田裕美子、井下兼一郎、川村佳祐、久保美佳子、與那嶺春野、永山ひろみ、柳原慶子、高田祐斗、井上貴美子、齊藤利雄、松村　剛、藤村晴敏
「脊髄性筋萎縮症患者に対する呼吸理学療法の意義」
第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会、平成 28 年 6 月 9 日、（京都）

2）久保美佳子、永山ひろみ、中谷宏幸、高樋康一郎、中川正之、井上貴美子、井本一彦、佐古田三郎
「当院における骨粗鬆症外来での取り組み」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 11 日、（沖縄）

3）岩田裕美子、山本洋史、西川博康、川村佳祐、久保美佳子、永山ひろみ、柳原慶子、高田祐斗、中川正之、齋藤利雄、井上貴美子
「小児神経筋疾患の最大吸気口腔内圧は鼻腔吸気圧で代用可能か」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 12 日、（沖縄）

4）山道啓子、齋藤朋子、長谷川千洋、船本峰宏、船原麻衣子、井上貴美子、博野信次
「認知機能障害の訴えがないパーキンソン病患者の前頭葉機能評価」
第 40 回高次脳機能障害学会、平成 28 年 11 月 11 日、（長野）

●地方学会発表

1）岩田裕美子、齋藤利雄
「小児神経筋疾患の最大吸気口腔内圧は鼻腔吸気圧で代用可能か」
第 24 回阪神小児神経筋疾患研究会、平成 28 年 7 月 30 日、（大阪）

●その他講演発表等

1）久保美佳子
「移動動作に必要な知識とその方法　看護技術基礎講座　・ボディメカニクス　・体位交換
・移動動作」
刀根山病院キャリアアップ研修　第1回骨・運動器コース、平成28年5月11日、（当院）

2）久保美佳子
「呼吸介助実施のための基礎知識」
看護学生のための国家試験対策セミナー、平成28年5月28日、（当院）

3）山本洋史
「在宅まで使える、臨床に役立つ呼吸リハビリテーション技術と機器　ハンズオンセミナー」
第53回日本リハビリテーション医学会学術集会、平成28年6月11日、（京都）

4）市原佳奈
「認知症予防体操」
健康サポートフェスティバル、平成28年6月13日、（大阪）

5）川村佳祐
「カリエスの看護・リハビリテーション　2. カリエスのリハビリテーション」
刀根山病院キャリアアップ研修　第2回結核コース、平成28年7月14日、（当院）

6）川邊利子
「作業療法　評価から治療・訓練まで」
第13回呼吸リハビリテーション講習会、平成28年7月23日、（大阪）

7）山本洋史
「検査結果からPTやOTとしてどのように病態を把握するのか」
第13回呼吸リハビリテーション講習会、平成28年7月23日、（大阪）

8）山本洋史
「呼吸理学療法　～呼吸介助法の技術向上を目指して～」
大阪府理学療法士協会豊能ブロック研修会、平成28年8月10日、（当院）

9）山本洋史
「転ばないための工夫」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー@山口、平成28年9月4日、（山口）

10）山本洋史

「患者と家族のためのリハビリ体験」
筋強直性ジストロフィー患者会、平成 28 年 9 月 6 日、(山口)

11）久保美佳子
「筋ジストロフィー患者に対する呼吸理学療法」
筋疾患児・患者のための教育サミット、平成 28 年 9 月 11 日、(大阪)

12）久保美佳子、野崎千佳
「包括的呼吸リハビリテーションとは　呼吸リハビリの実際、適応、有用性」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回呼吸不全コース、平成 28 年 9 月 26 日、(当院)

13）久保美佳子
「当院での筋ジストロフィー在宅療養患者に対する継続的リハビリテーションサポート体制について」
第 3 回筋ジストロフィー医療研究会、平成 28 年 10 月 15 日、(愛知)

14）林　直輝
「ロコモティブシンドロームを防ぐために」
健康サポートフェスティバル、平成 28 年 10 月 31 日、(大阪)

15）井上貴美子
「パーキンソン病の症状について」
神経・筋疾患ケアセミナー、平成 28 年 11 月 5 日、(当院)

16）川邊利子
「パーキンソン病患者の当院での作業療法」
神経・筋疾患ケアセミナー、平成 28 年 11 月 5 日、(当院)

17）川邊利子
「呼吸器疾患患者の作業療法」
島根在宅呼吸ケア研究会、平成 28 年 12 月 10 日、(島根)

18）井上貴美子
「神経難病のコミュニケーション障害」
第 10 回地域連携・リハビリテーション技術研修会、平成 29 年 3 月 11 日、(当院)

19）樽岡愛
「症例検討　～過去に悩んだ事例をみんなで検討しよう～」
第 10 回地域連携・リハビリテーション技術研修会、平成 29 年 3 月 11 日、(当院)

20）永山ひろみ
「骨粗鬆症外来について」
刀根山病院キャリアアップ研修、平成 28 年 10 月 20 日、（当院）

21）川邊利子
「息切れを悪化させない動作方法」
呼吸器教室（楽呼の会）、平成 28 年 10 月 26 日、（当院）

22）柳原慶子、峯尾　由美
「がんリハビリテーションについて　がんリハビリテーションを受ける患者の看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回肺がんコース、平成 29 年 1 月 5 日、（当院）

23）高田祐斗
「腰痛予防体操」
刀根山病院キャリアアップ研修、平成 29 年 1 月 19 日、（当院）

麻酔科

●全国学会発表

1）松原陽子、松田千栄、松岡由里子
「進行肺がん・胸膜中皮腫患者の、嘔気に対する、プロメタジン注射薬の効果」
第 21 回日本緩和医療学会学術集会、平成 28 年月 6 月 17 日、（横浜）

2）松岡由里子
「発症早期から行った集学的治療により良好な経過となった小児 CRPS 症例 」
日本ペインクリニック学会第 50 回大会、平成 28 年 7 月 9 日、（神奈川）

●地方学会発表

1）松原陽子、松岡由里子、松田千栄
「麻酔に関連したアレルギーの既往の情報が得られた 3 症例の麻酔経験」
第 62 回日本麻酔科学会　関西支部学術集会、平成 28 年 9 月 31 日、（大阪）

2）松岡由里子
「西洋薬で治療困難であった化膿性頚椎炎術後の咽頭痛に桔梗湯が奏功した 1 症例」
平成 28 年度日本東洋医学会関西支部例会、平成 28 年 10 月 23 日、（兵庫）

●その他講演発表等

1）松原陽子
「除痛の基本Ⅲ　鎮痛補助薬について」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回緩和ケアコース、平成 28 年 9 月 16 日、（当院）

2）松岡由里子
「アイスブレーキング」
「オピオイドを開始するとき」
大阪鉄道病院　緩和ケア研修会（日本緩和医療学会　PEACE）、平成 29 年 1 月 14 日、（大阪）

3）松岡由里子
「つらさの包括的評価と症状緩和」
大阪大学医学部附属病院　緩和ケア研修会（日本緩和医療学会　PEACE）、平成 29 年 1 月 21 日、（大阪）

4）松岡由里子
「オピオイドを開始するとき」
市立豊中病院　緩和ケア研修会（日本緩和医療学会　PEACE)、平成 29 年 2 月 11 日、(大阪)

臨床検査科

●その他講演発表等

1）佐古　肇
「結核の検査」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回結核コース、平成 28 年 9 月 8 日、（当院）

2）上西健之
「栄養管理に関する検査と褥瘡について　1. アセスメントに活かす検査データの読み方」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回褥瘡・栄養サポートチームコース、平成 28 年 12 月 13 日、（当院）

放射線科

●全国学会発表

１）岩崎基樹
「画像処理ソフトウェア【Virtual Grid(バーチャルグリッド)】の臨床利用における正当性と有用性の確認　～第一報～」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 12 日、（沖縄）

２）平田紘晟
「画像処理ソフトウェア【Virtual Grid(バーチャルグリッド)】の臨床利用における正当性と有用性の確認　～第二報～」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 12 日、（沖縄）

●その他講演発表等

１）喜多嘉伸
放射線治療に携わるために　「MU 計算　」
国立病院療養所　近畿放射線技師会　放射線治療 W.G.　、平成 28 年 5 月 21 日（当院）

２）西原隆生
放射線治療に携わるために　「イオン再結合補正と Jaffe plot　」
国立病院療養所　近畿放射線技師会　放射線治療 W.G.　、平成 28 年 5 月 21 日（当院）

栄養管理室

●全国学会発表

1）森住　蘭
「総エネルギー消費量が少ない 筋ジストロフィー患者における ビタミン・ミネラル強化の必要性の検討」
第 70 回国立病院機構総合医学会、平成 28 年 11 月 11 日、（沖縄）

●その他講演発表等

1）森住　蘭
「食事と療養と栄養アセスメント　1. 食事療養における診療報酬改定　2. 栄養アセスメント「低栄養」とは」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回褥瘡・栄養サポートチームコース、平成 28 年 5 月 10 日、（当院）

2）岡地　正、森住　蘭
「食事と経腸栄養の栄養療法の実際　1. 当院での食事工夫と栄養療法　2. 栄養剤の種類と選定・投与方法について」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回褥瘡・栄養サポートチームコース、平成 28 年 6 月 14 日、（当院）

3）森住　蘭
「総エネルギー消費量が少ない 筋ジストロフィー患者における ビタミン・ミネラル強化の必要性の検討」
第 3 回　筋ジストロフィー医療研究会、平成 28 年 10 月 15 日、（愛知）

4）森住　蘭
「栄養は健康管理の第一歩」
市民公開講座　知っておきたい筋強直性ジストロフィー＠名古屋、平成 28 年 10 月 16 日、（愛知）

5）森住　蘭
「慢性呼吸不全患者の栄養指導　栄養指導の実際」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回呼吸不全コース、平成 28 年 11 月 28 日、（当院）

ME 機器管理室

●全国学会発表

1）藤嵜孝次
「NPPV の酸素投与方法による酸素濃度の違いと機器に対する影響について」
第 70 回国立病院機構総合医学会、平成 28 年 11 月 11 日、（沖縄）

●その他講演発表等

１）藤嵜孝次
「院内から在宅への架け橋～在宅移行の注意点～」
第 2 回　大阪 NPPV 懇話会、平成 29 年 2 月 4 日、（大阪）

地域医療連携室

●その他講演発表等

1）<u>辻　朋子</u>
「退院支援・退院調整、在宅ケアとの連携　地域連携室と病棟看護師の連携」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回肺がんコース、平成 28 年 12 月 1 日、（当院）

2）<u>織田篤志</u>
「筋委縮性側索硬化症のラジカット治療の現状とこれからの課題　ラジカット治療の現状とこれからの課題」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 7 月 8 日、（当院）

3）<u>織田篤志</u>
「新しい在宅支援の確立　地域ネットワークの見直し、新たな構築」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 10 月 14 日、（当院）

4）<u>本村直子</u>
「訪問看護 在宅調整　1. 訪問看護の実際　2. 在宅調整の実際　3. 各種申請について」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回呼吸不全コース、平成 29 年 1 月 23 日、（当院）

薬剤部

●全国学会発表

1）片岡綾子
「当院での骨粗鬆症チームの取り組みについて（多職種による介入）」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 11 日、（沖縄）

2）宮部貴識
「TAS-102 の腎機能との関連性の検討」
日本臨床腫瘍薬学会 2017、平成 29 年 3 月 18 日、（新潟）

3）中辻信江
「当院での外来がん患者指導の現状について」
日本臨床腫瘍薬学会 2017、平成 29 年 3 月 18 日、（新潟）

4）竹川淳子
「当院におけるオシメルチニブの副作用発現調査」
日本臨床腫瘍薬学会 2017、平成 29 年 3 月 18 日、（新潟）

●地方学会発表

1）田中美奈子、須山恵美、山田咲季、寺川伸江、宮部貴識、山内一恭
「当院での吸入療法における薬薬連携の取り組みと地域吸入指導の現状について」
第 38 回日本病院薬剤師会近畿学術大会、平成 29 年 2 月 25～26 日、（大阪）

●その他講演発表等

1）大久保智恵
「嚥下困難のある患者様への服薬の工夫」
北摂・阪神北神経内科疾患連携会、平成 28 年 4 月 16 日、（大阪）

2）寺川伸江
「輸液による栄養管理　1. 栄養輸液製剤の種類や特徴について　2. 輸液プランニングのポイント」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回褥瘡・栄養サポートチームコース、平成 28 年 7 月 12 日、（当院）

3）田中美奈子

「吸入薬の種類と手順」
豊中市薬剤師会　支部研修会　第 1 回刀根山病院薬連携カンファレス、平成 28 年 7 月 19 日、（大阪）

4）中辻信江
「分子標的治療について　分子標的薬治療を受ける患者の看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回肺がんコース、平成 28 年 9 月 1 日、（当院）

5）田中美奈子
「呼吸器疾患の薬物療法　呼吸器疾患に使用する薬剤の理解（吸入薬の使い分け、吸入療法、抗繊維化薬など）」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回呼吸不全コース、平成 28 年 10 月 24 日、（当院）

6）保井健太
「抗結核薬　1. 抗結核薬の種類と作用機序 2. 抗結核薬の作用・副作用」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回結核コース、平成 28 年 11 月 10 日、（当院）

7）宮部貴識
「腎機能低下によりオピオイド鎮痛薬の作用増強が疑われた 1 症例」
第 9 回大阪緩和医療ねっとわーく懇話会、平成 29 年 2 月 21 日、（大阪）

看護部

●全国学会発表

1）本城綾子
「誤嚥性肺炎を繰り返す患者のケアに難渋する看護師のコンサルテーション」
第 10 回日本慢性看護学会学術集会、平成 28 年 7 月 17 日、（東京）

2）山﨑明子
「A 病院看護師における服薬困難者の服薬方法についてのパンフレットの有用性」
第 22 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会、平成 28 年 9 月 23 日、（新潟）

3）本城綾子
「慢性呼吸器疾患患者の呼吸器教室の評価」
第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会、平成 28 年 10 月 10 日、（神奈川）

4）本城綾子
「慢性呼吸器疾患患者が息切れに対して行っているマネジメント法及び医療者に求めているニーズの実態」
第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会、平成 28 年 10 月 10 日、（神奈川）

5）本城綾子
「呼吸器感染症状に関するセルフモニタリング促進プログラムの再増悪予防の要因」
第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会、平成 28 年 10 月 10 日、（神奈川）

6　前田拓哉
「呼吸療法認定士チーム会による学習支援の効果」
第 58 回看護学会 、平成 28 年 10 月 15 日、（大阪）

7）坪井恵子
「手術室における手指消毒剤の使用量が減少した要因についての検討」
第 58 回看護学会 、平成 28 年 10 月 15 日、（大阪）

8）信谷邦宏
「骨折リスクのある入院患者の実態調査」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 11 日、（沖縄）

9）前田拓哉

「RICU における NPPV 装着患者のせん妄の実態と対策」
第 70 回国立病院総合医学会、平成 28 年 11 月 12 日、(沖縄)

●地方学会発表

1) 長岡しのぶ
「在宅療養困難患者への退院支援成功要因の考察」
第 4 回大阪府看護学会、平成 28 年 12 月 17 日、(大阪)

●その他講演発表等

1) 岩本亜弥
「免疫療法について　オプジーボ治療を受ける患者の看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回肺がんコース、平成 28 年 6 月 2 日、(当院)

2) 岸田未来
「職業感染防止　1. 針刺し・切創・粘膜曝露の防止について　2. 肝炎ウィルスについて
3. ワクチンについて　4. 安全装置付き医療器具の使用方法」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回感染管理コース、平成 28 年 6 月 3 日、(当院)

3) 加来香織
「結核の治療と看護　2. 結核看護 1)DOTS 2)化学療法における看護 3)日常生活・精神的看護
4)結核クリニカルパス」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回結核コース、平成 28 年 6 月 9 日、(当院)

4) 中東理恵
「筋委縮性側索硬化症のラジカット治療の現状とこれからの課題　筋委縮性側索硬化症の看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回神経・筋疾患コース、平成 28 年 7 月 8 日、(当院)

5) 矢野和孝
「カリエスの看護・リハビリテーション　1. カリエスの看護」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 2 回結核コース、平成 28 年 7 月 14 日、(当院)

6) 林　亜紀、辻　美里
「除痛の基本Ⅰ　WHO3 段階ラダー　NSAIDs について　疼痛アセスメント（事例含む）」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 1 回緩和ケアコース、平成 28 年 7 月 15 日、(当院)

7) 妹尾あゆみ
「パーキンソン病の自然経過　パーキンソン病の看護」

刀根山病院キャリアアップ研修　第3回神経・筋疾患コース、平成28年9月9日、（当院）

8）森　珠美、田中美奈子、岸田未来
「敗血症と抗菌薬　1. 敗血症の診断と治療　2. 抗菌薬の適正使用について　3. 血液培養の採取方法」
刀根山病院キャリアアップ研修　第2回感染管理コース、平成28年10月7日、（当院）

9）山地恭平
「在宅人工呼吸療法導入患者への退院前訪問指導の評価」
第3回筋ジストロフィー医療研究会、平成28年10月14日、（愛知）

10）本多　剛
「気管切開チューブのカフ圧測定によるカフ圧管理の効果」
第3回筋ジストロフィー医療研究会、平成28年10月14日、（愛知）

11）齋藤美貴
「ミオトニア患者の心理特性を理解し、看護ケアに活かす方法を追求する」
第3回筋ジストロフィー医療研究会、平成28年10月14日、（愛知）

12）上農知鶴
「新しい在宅支援の確立　合同カンファレンスの有効性、問題点を踏まえて」
刀根山病院キャリアアップ研修　第4回神経・筋疾患コース、平成28年10月14日、（当院）

13）林　亜紀
「症例検討1 せん妄　がん患者のせん妄の実際～せん妄患者対応マニュアルの活用～、
アセスメントシートの分析、事例分析、チームアプローチの視点」
刀根山病院キャリアアップ研修　第3回緩和ケアコース（兼第3回特別コース）、
平成28年10月21日、（当院）

14）林　亜紀、宮本絵美
「症例検討2 疼痛マネジメント　①悪性胸膜中皮腫の胸の痛みはなぜ起こる？ ②肺がん骨転移の痛みってどこに出る？」
刀根山病院キャリアアップ研修　第4回緩和ケアコース、平成28年11月18日、（当院）

15）鈴木真由美
「退院支援・退院調整、在宅ケアとの連携　訪問看護ステーションとの連携と在宅ケアの実際」
刀根山病院キャリアアップ研修　第3回肺がんコース、平成28年12月1日、（当院）

16）巽奈津紀

「栄養管理に関する検査と褥瘡について　2. 褥瘡の評価・ドレッシング材ケアのポイント講義」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回褥瘡・栄養サポートチームコース、平成 28 年 12 月 13 日、（当院）

17）林　亜紀、宮本絵美
「症例検討 3 非がん疾患の緩和ケア　①ALS の呼吸困難と流涎　②呼吸不全の呼吸困難と喀痰」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 5 回緩和ケアコース、平成 28 年 12 月 16 日、（当院）

18）斎藤晴子、佐子肇、岸田未来
「耐性菌と感染予防　1. 耐性菌について　2. 細菌検査について　3. 標準予防策・経路別予防策」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 3 回感染管理コース、平成 29 年 1 月 13 日、（当院）

19）緩和ケアチームメンバー
「緩和ケアに関する〇×クイズ大会」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 6 回緩和ケアコース、平成 29 年 1 月 20 日、（当院）

20）桒原愛子、岸田未来
「洗浄・消毒・滅菌　1. 洗浄・消毒・滅菌の基礎知識　2. 消毒薬について　3. 手指衛生の実際　4. 消毒の実際」
刀根山病院キャリアアップ研修　第 4 回感染管理コース、